

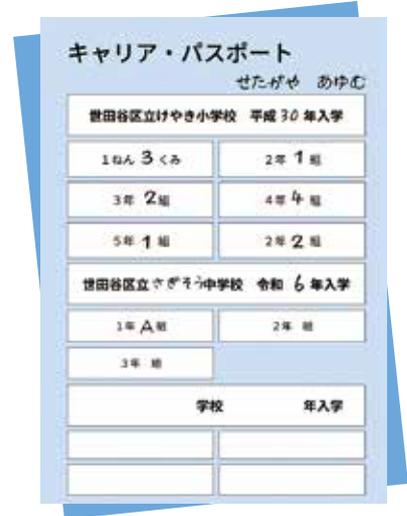
キャリア教育の推進に向けて

世田谷区で取り組んでいる「キャリア・未来デザイン教育」の大きな柱として、キャリア教育を推進しています。

POINT 01 「キャリア・パスポート」で児童・生徒と対話的に関わります

児童・生徒が身につけた力や成長を振り返ることで、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につなぐキャリア・パスポート。周囲の大人がキャリア・パスポートに書かれていることをもとに紙面でやり取りしたり、直接対話したりすることが大切です。

身近な他者である教員や保護者、地域の方が子どもたちの成長を認めることで、児童・生徒が自己肯定感を高め、未来の自分について前向きに考えることができます。



面談での活用

1 学期の歩み	
なりたい自分 後輩に頼られる先輩になりたい。	
そのために頑張ること 保健委員として昨年の経験を生かし、後輩と一緒にみんなの健康のために頑張りたい。	
振り返り 保健委員会では副委員長として、後輩と仲良く活動できた。 <u>健康のためには何をするのが、もっと具体的に目標を決めておけば良かった。</u>	
先生より	保護者より

2 学期は行事が多いから、風邪予防の取組を考えています。



目標の決め方について振り返ったことが 2 学期の目標につながりますね。



今日はわが子が学校で保健委員として頑張っていることがよくわかりました。

地域の方と

体験活動・ボランティアで育もう
参加した活動：地域清掃
活動日：11月 1 日（火） 内容：ごみ拾い 場所：学校から駅までの間
感じたこと・考えたこと・学んだこと <u>地域の方と一緒に掃除してみて、いつもこうやって掃除してくださっているのだと気づいた。また参加したい。</u>
地域の方より 今日は楽しかったです。 元気をくれてありがとうございます！



参考：キャリア教育リーフレットシリーズ キャリア・パスポート特別編 9 国立教育政策研究所（令和 4 年 5 月）

POINT 02 キャリア教育推進リーダーの活躍

世田谷区では約 10 名のキャリア教育推進リーダーが活躍しています。

5 月 2 日には、区内幼・小・中学校の教員を対象に、推進リーダーが講師となって研修会を行いました。



☎ 教育指導課 ☎ 5432-2706 FAX 5432-3041